

<p>第一課 七月六日 ヨハネが捕らえられた後、イエスはガラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」と言われた。 マルコ 一ノ一四、一五 新共同訳</p>	<p>第八課 八月二四日 人の子は仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献ささげるために来たのである。 マルコ 一〇ノ四五 新共同訳</p>
<p>第二課 七月一三日 イエスは、「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしよう」と言われた。 マルコ 一ノ一七 新共同訳</p>	<p>第九課 八月三一日 また、立つて祈るとき、だれかに対して何か恨みに思うことがあれば、赦してあげなさい。そうすれば、あなたがたの天の父も、あなたがたの過ちを赦してください。 マルコ 一一ノ二五 新共同訳</p>
<p>第三課 七月二〇日 そして更に言われた。「安息日は、人のために定められた。人が安息日のためにあるのではない。だから、人の子は安息日の主でもある。」 マルコ 二ノ二七、二八 新共同訳</p>	<p>第一〇課 九月七日 そのとき、人の子が大いなる力と栄光を帯びて雲に乗って来るのを、人々は見ると、そのとき、人の子は天使たちを遣わし、地の果てから天の果てまで、彼によって選ばれた人たちを四方から呼び集める。 マルコ 一三ノ二六、二七 新共同訳</p>
<p>第四課 七月二七日 また、彼らに言われた。「何を聞いているかに注意しなさい。あなたがたは自分の量る秤で量り与えられ、更にたくさん与えられる。持っている人は更に与えられ、持っていない人は持っているものまでも取り上げられる。」 マルコ 四ノ二四、二五 新共同訳</p>	<p>第一一課 九月一四日 こう言われた。「アツバ、父よ、あなたは何でもおできになります。この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしが願うことではなく、御心に適うことが行われますように。」 マルコ 一四ノ三六 新共同訳</p>
<p>第五課 八月三日 イエスはそれを許さなさいで、こう言われた。「自分の家に帰りなさい。そして身内の人に、主があなたを憐れみ、あなたにしてくださいったことをことごとく知らせなさい。」 マルコ 五ノ一九 新共同訳</p>	<p>第一二課 九月二二日 三時にイエスは大声で叫ばれた。「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。 マルコ 一五ノ三四 新共同訳</p>
<p>第六課 八月一〇日 外から人の体に入るもので人を汚すことができるものは何もなく、人の中から出て来るものが、人を汚すのである。 マルコ 七ノ一五 新共同訳</p>	<p>第一三課 九月二八日 若者は言った。「驚くことはない。あなたがたは十字架につけられたナザレのイエスを捜しているが、あの方は復活なさって、ここにはおられない。御覧なさい。お納めした場所である。」 マルコ 一六ノ六 新共同訳</p>
<p>第七課 八月一七日 それから、群衆を弟子たちと共に呼び寄せて言われた。「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」 マルコ 八ノ三四 新共同訳</p>	